



2019年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月14日

上場会社名 アライドアーキテツ株式会社
 コード番号 6081 URL <http://www.aainc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊増 貴久
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 大野 聡子
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 TEL 03-6408-2791

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	2,051	6.6	41		55		78	
2018年12月期第2四半期	2,195	28.0	0		38	39.9	69	

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 33百万円 (%) 2018年12月期第2四半期 82百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	5.62	
2018年12月期第2四半期	4.95	

(注)「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	2,888	1,357	46.6
2018年12月期	3,039	1,387	45.4

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 1,345百万円 2018年12月期 1,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		0.00	0.00
2019年12月期		0.00			
2019年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年12月期の配当予想額は未定であります。

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,210	3.0	251		238		146		10.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業績管理を行っておりますので、通期業績予想のみ記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	14,042,700 株	2018年12月期	14,033,100 株
期末自己株式数	2019年12月期2Q	23,544 株	2018年12月期	23,544 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	14,015,841 株	2018年12月期2Q	13,962,291 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(企業結合等関係)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが事業を展開するインターネット領域においては、消費者の日常生活においてスマートフォンや多機能端末等が普及し、さまざまなソーシャルメディアの利用時間が増加する中で、企業のマーケティング及び販売促進活動におけるソーシャルメディア活用の重要性は益々高まっております。また、ビッグデータ技術やアドテクノロジーの発展により、消費者にとってより有用性の高いコンテンツや情報提供の可能性が広がり、ソーシャルメディアの活用範囲はさらなる拡大を続けていくと見込まれます。

このような環境において、当社グループでは各種サービスの機能拡充や営業体制の見直しに加え、以下のような取り組みを実施してまいりました。

国内事業においては、企業における「ファン」と企業の最適な関係構築を目指す「ファン・リレーションシップ・デザイン」構想を掲げ、ファンとともにビジネスの成長を目指す企業を包括的に支援しております。具体的には、自社開発のプロダクトを顧客企業に提供することで、限られた人員リソースや広告予算の中でもより多くの成果を上げられるための支援を行っております。また、当社が顧客企業に対して広告制作や運用に係るプランニング、コンサルティングを提供することにより、顧客企業のマーケティングや販売促進を効果的に行うための支援もあわせて行っております。当第2四半期連結累計期間においては、サブスクリプション型プロダクトを中心に売上高が順調に増加いたしました。

また、近年急速に市場が拡大している中国向けの越境EC及びインバウンド市場においては、消費財メーカーを中心に、インフルエンサーの発信力を活用したプロモーション等の支援を行っております。当第2四半期連結累計期間においては、独自プロダクトである「チャイナタッチ」の売上高が順調に増加するなど、中国向けプロモーション領域の成功事例を元に拡販を進めております。

シンガポール子会社であるCreadits Pte. Ltd. (以下、「Creadits」という。)が提供している広告クリエイティブに特化したグローバルプラットフォーム「CREADITS®」は、急速に拡大するグローバルのデジタル広告市場に向けて、広告主のニーズに合わせてビジネスモデルを改善しながら順調に成長しております。一方、事業の選択と集中の結果として前連結会計年度第2四半期以降、利益率の低い海外SNS広告については、実施しないこととした影響により、売上高は減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,051,332千円(前年同期比6.6%減)となりましたが、Creaditsの海外SNS広告事業中止による売上高減少(424,764千円)の影響を除くと、連結売上高は前年同期比16.0%増加し、当社及び連結子会社であるAiCON TOKYO株式会社(以下、「AiCON TOKYO」という。)の売上高合計(連結相殺前)は、前年同期比で16.7%の増加となりました。

また、売上総利益は913,714千円と前年同期比9.6%の増加となりました。営業損失は41,266千円(前年同期は営業利益301千円)となりましたが、その内訳は、当社及びAiCON TOKYOの営業利益合計が121,063千円(前年同期比5.3%増)、Creaditsの営業損失が162,383千円(前年同期は115,463千円の営業損失)であります。

経常損失は55,117千円(前年同期は経常損失38,545千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は78,719千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失69,148千円)となりました。

これらの状況を表で示すと、以下の通りであります。

	当社及び AiCON TOKYO	Creadits	連結調整等	合計	前年同期比
売上高 (千円)	1,876,529	187,979	△13,176	2,051,332	△6.6%
売上総利益 (千円)	774,716	142,299	△3,301	913,714	9.6%
営業利益 (千円)	121,063	△162,383	52	△41,266	-

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて151,110千円減少し、2,888,507千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が28,909千円、投資有価証券が202,050千円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が386,218千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて120,834千円減少し、1,530,922千円となりました。これは主に、長期借入金が164,790千円、1年内返済予定の長期借入金が16,600千円それぞれ減少した一方で、買掛金が33,245千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて30,276千円減少し、1,357,584千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が27,450千円増加した一方で、利益剰余金が78,719千円減少したこと等によるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ386,218千円減少し、974,382千円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、12,209千円となりました(前年同期は266,944千円の支出)。これは主に、仕入債務が35,796千円増加した一方、税金等調整前四半期純損失が38,491千円となったこと、また売上債権が36,602千円増加したこと等により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、193,045千円となりました(前年同期は17,268千円の支出)。これは主に、無形固定資産の取得による支出が40,840千円となったこと、投資有価証券の取得による支出が177,600千円となったこと等により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、180,083千円となりました(前年同期は97,019千円の支出)。これは主に、長期借入金の返済による支出181,390千円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しております。従いまして、2019年2月13日に公表致しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,360,600	974,382
受取手形及び売掛金	634,865	663,775
仕掛品	6,617	2,204
その他	138,862	124,687
貸倒引当金	△12,196	△13,042
流動資産合計	2,128,749	1,752,007
固定資産		
有形固定資産	42,497	39,575
無形固定資産	64,474	88,922
投資その他の資産		
投資有価証券	717,186	919,237
繰延税金資産	2,053	-
その他	89,378	98,792
貸倒引当金	△4,722	△10,028
投資その他の資産合計	803,895	1,008,001
固定資産合計	910,868	1,136,499
資産合計	3,039,617	2,888,507
負債の部		
流動負債		
買掛金	172,050	205,295
1年内返済予定の長期借入金	354,880	338,280
未払法人税等	33,396	52,940
その他	200,143	207,652
流動負債合計	760,470	804,169
固定負債		
長期借入金	891,287	726,497
繰延税金負債	-	256
固定負債合計	891,287	726,753
負債合計	1,651,757	1,530,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,303	831,987
資本剰余金	815,623	816,307
利益剰余金	△219,755	△298,474
自己株式	△11,915	△11,915
株主資本合計	1,415,256	1,337,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△53,733	△26,282
為替換算調整勘定	17,112	33,800
その他の包括利益累計額合計	△36,621	7,517
新株予約権	8,226	10,452
非支配株主持分	1,000	1,710
純資産合計	1,387,860	1,357,584
負債純資産合計	3,039,617	2,888,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,195,607	2,051,332
売上原価	1,361,832	1,137,617
売上総利益	833,774	913,714
販売費及び一般管理費	833,473	954,981
営業利益又は営業損失(△)	301	△41,266
営業外収益		
受取利息	100	11
受取配当金	3,000	3,000
補助金収入	-	7,532
その他	937	405
営業外収益合計	4,038	10,949
営業外費用		
支払利息	2,265	3,179
株式交付費	248	61
為替差損	11,230	18,978
投資事業組合運用損	599	1,976
持分法による投資損失	28,471	604
その他	70	-
営業外費用合計	42,885	24,799
経常損失(△)	△38,545	△55,117
特別利益		
新株予約権戻入益	145	323
投資有価証券売却益	-	17,238
特別利益合計	145	17,562
特別損失		
投資有価証券評価損	-	936
特別損失合計	-	936
税金等調整前四半期純損失(△)	△38,399	△38,491
法人税、住民税及び事業税	20,274	40,804
法人税等調整額	10,474	△1,287
法人税等合計	30,748	39,517
四半期純損失(△)	△69,148	△78,008
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	710
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△69,148	△78,719

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△69,148	△78,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,754	27,450
為替換算調整勘定	4,884	16,688
その他の包括利益合計	△12,869	44,139
四半期包括利益	△82,017	△33,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△82,017	△34,579
非支配株主に係る四半期包括利益	-	710

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△38,399	△38,491
減価償却費	16,428	21,081
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,699	6,324
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△30	-
受取利息及び受取配当金	△3,100	△3,011
支払利息	2,265	3,179
株式交付費	248	61
為替差損益 (△は益)	7,224	△6,965
投資事業組合運用損益 (△は益)	599	1,976
持分法による投資損益 (△は益)	28,471	604
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	936
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△17,238
新株予約権戻入益	△145	△323
売上債権の増減額 (△は増加)	41,401	△36,602
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,901	4,412
前払費用の増減額 (△は増加)	△11,388	△3,628
仕入債務の増減額 (△は減少)	△240,999	35,796
未払金の増減額 (△は減少)	1,689	14,578
未払費用の増減額 (△は減少)	3,440	4,086
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△815	△9,439
前受金の増減額 (△は減少)	△4,075	4,659
その他	20,169	22,936
小計	△179,218	4,931
利息及び配当金の受取額	3,100	3,011
利息の支払額	△2,223	△3,101
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△88,602	△17,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	△266,944	△12,209
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,189	△1,861
無形固定資産の取得による支出	△12,043	△40,840
投資有価証券の取得による支出	-	△177,600
投資有価証券の売却による収入	-	32,178
差入保証金の差入による支出	△1,035	△4,922
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,268	△193,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△111,394	△181,390
株式の発行による収入	14,374	1,306
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,019	△180,083
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,939	△879
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△395,170	△386,218
現金及び現金同等物の期首残高	1,244,257	1,360,600
現金及び現金同等物の四半期末残高	849,086	974,382

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ソーシャルメディアマーケティング支援を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。